

# 4月「19の日」行動

## 街頭演説会・デモに参加しよう！

菅首相は命・暮らしを守れ！改憲策動をやめよ！  
総務省・農林省…腐敗政治はやめろ！

コロナの感染拡大の新たな波が来るかという事態です。政府与党は、悲鳴があがる命と暮らし、雇用や生業を守る政治よりも、「GOTO再開」に固執し、二階自民党幹事長に至っては、「恐れとつたら何もできない」などあまりにも無責任な発言が飛び出す始末です。安心して休業や時短を支える政治こそが求められるときに、どさくさに紛れて、デジタル化の強行や社会保障の大後退を強行し、米国とは安保体制のさらなる強化をすすめ、この事態の中でも日本学術会議問題にふたをして、憲法改悪に相変わらず固執しています。



「憲法を変えるのではなく、政治をかえよう」の声が広がっています。憲法を守って生かす新しい政治社会をめざしましょう。

日本学術会議会員任命を拒否する強権政治や、ジェンダー平等の社会に背を向ける古い政治は、終わらせましょう。

国民の手に政治を取り戻すために、草の根から「野党は共闘」の声を広げましょう。

とき **4月19日（月）**

**午後 6時30分～ 街頭演説**

**午後 7時～ デモ出発（四条河原町まで）**

**マスクの着用を！プラカードなどでアピールを！**

ところ **京都市役所前（御池通側歩道）**

呼びかけ **京都憲法共同センター**